

平成 28 年 1 月 25 日

各 位

株式会社 三井住友銀行

サラヤ株式会社に対して「S M B C なでしこ融資」に基づく
コミット型タームローン契約を締結

株式会社三井住友銀行（頭取：國部 毅）は、サラヤ株式会社（代表取締役社長：更家 悠介）に対し、「S M B C なでしこ融資」に基づくコミット型タームローン契約を締結致しました。

「S M B C なでしこ融資」は、融資実行時にお客さまの女性活躍推進の取組状況を独自の基準で“見える化”（ ）し、現状の取組状況の分析や今後の課題、その課題への取組事例などをご提供させて頂く融資商品です。

今回対象となりました、サラヤ株式会社に対する診断結果は、女性の活躍が進んでいる「女性活躍の先進企業」となりました。

特に、サラヤ株式会社では、以下のような取組みを展開しておられます。

女性管理職及び候補層の育成に向けて、多様な研修に加え、「役員メンター制度」を導入。女性メンティーの所属部門以外の役員をメンターにすることで、管理職としての意識醸成や幅広い仕事をするために役立つアドバイスなどを与える機会を提供。

各部門の担当役員に対して、女性管理職の 3 ヶ年登用計画の提出を義務付けるなど、役員層の意識改革を実施。

多様な働き方を実現するため、「ワークライフバランス特別休暇」や繁忙期に社内で業務を分担する「社内ヘルプ制度」を導入しているほか、男性従業員向けに育児休業・両立支援制度概要リーフレットを作成・提示するなど、早くから男性従業員の育児参加や、仕事と家庭の両立支援に向けた意識改革を促進。

さらに同社では、今後のさらなる女性活躍推進に向け、経営トップがダイバーシティ推進方針を策定し、具体的な取組みの進化に向けた目標として、「2017 年 11 月 1 日までに東京サラヤ株式会社との連結で、女性管理職数+20 名（2014 年 11 月比）または管理職比率 12%」をコミットされております。

三井住友銀行では、「S M B C なでしこ融資」により、お客さまの女性活躍推進に向けた取組みを、金融を通じて応援してまいります。

（ ）“見える化”については、基準の客観性および信頼性を確保するため、平成 24 年度より経済産業省と東京証券取引所が共同で実施している「なでしこ銘柄」の選定業務を受託する等、豊富な知見を有する株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）に業務を委託しております。

以 上